

令和 7 年度 清流園・清流の里 地域連携推進会議議事録

日 時：令和 8 年 3 月 3 日（火） 午後 1：30～2：30

場 所：清流園会議室

出席者：委員	学識経験者	板倉寿明様
	住民代表	大野裕美様
	家族代表	坂本和子様
	利用者代表	竹山亮様（清流の里）

職員 園長 尾藤俊郎、次長 森嶋浩、リーダー 小森真哉
北川京子、清水真里子、加藤紀子

記 録：北川京子

議題及びその他の報告事項の内容

- 議題 1 令和 8 年度主目標・重点事業
2 令和 8 年度当初予算及び年間行事計画
3 施設経営委員候補者の決定

- 報告 1 CS・ES 調査報告
2 嗜好

調査結果報告

事務局：本日の司会を務めさせていただきます次長の森嶋です。よろしくお願いいたします。
初めに地域連携推進会議の開会に先立ちまして尾藤園長よりあいさつを申し上げます。

園 長：（職員紹介）

本日は足元の悪い中、地域連携推進会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

ます。今日は委員の皆様、利用者さんの働く場と生活する場を提供している清流園を知ってもらっていただくという機会をいただいております。清流園では A 事業と B 事業では利用者さんが働く場として継続して取り組める作業を提供しております。軽作業はいかに効率よくできるか考え、作業準備をし利用者さんがスムーズに作業できるように段取りしております。時には作業以外の生活面への支援にも取り組んでいます。B 事業では利用者さんの希望に基づいて個別でお話を聞く時間を設けながら、就労と生活の支援をしているのが現状です。障害福祉サービス事業は第二種事業という位置づけになっておりますので、障がいの分野でも民間の参入がどんどん増え、清流園を取り巻く環境は年々厳しくなっております。

（別添資料の説明）

とても競争が厳しい事業に我々は取り組んでいるということご承知いただいて、来年度に向けての事業計画を見ていただけるとありがたいなと思っております。限られた時間の中で審議していただきますが、忌憚のない意見をいただき施設経営に活かしていきたいと思っておりますので、一日よろしくお願いいたします。

事務局：ありがとうございました。次に、本日の地域連携推進会議の委員長について、例年、学

識経験者代表の方を委員長として選出しております。板倉様に担っていただくこととしてよろしいでしょうか。

全委員：異議なし。

事務局：ご異議がないようですので、板倉先生に本日の委員長を担っていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

委員長：それでは委員長を務めさせていただきます。議事の進行について、ご協力をお願いいたします。

まず、事務局より出席委員について報告をお願いします。

事務局：委員現在数7名のうち、4名の出席を得ております。

委員長：ただ今から「令和7年度 地域連携推進会議」を開催いたします。

これより議事に入らせていただきます。お手元の資料の順序により、ご審議願いたいと思います。

○議題1 令和8年度主目標・重点事業

委員長：議第1号「令和8年度主目標・重点事業」を議題とします。議案の内容について尾藤委員から説明をお願いします。

尾藤委員：主目標と重点事業について清流園では二本立てになっております。

（資料の説明）

各事業の詳細な事業計画は、各部署責任者から報告します。

（企画経営（森嶋）→A型事業（小森）→B型事業（北川）→GH（清水））

尾藤委員：6ページを見ていただくとわかりやすいと思いますが、経営の方が事務と栄養、A事業はパンとレストラン、B事業はプリントから始まり沢山の作業種をやっております。利用者さんに合った作業をこのように提供しながら進めております。最後はGHで利用者さんの日中の生活の場を守るところで重点目標を立てて進めていきます。

委員長：以上で議案の説明が終わりました。第1号議案についてご審議をお願いします。

坂本委員：ニュースなどで部屋に閉じ込めるなんて話を聞くと怖くなってしまいます。事故にならないように対処してほしい。

尾藤委員：今年の取り組みとして、事業団全体で虐待防止研修に大きく取り組んでいる。職員それぞれがそういった取り組みをしつつ、まずは利用者さんの人権第一という共通認識として考えております。普段利用されていて、ちょっと気になると思うことがあれば、

個別でもお話いただければと思います。

坂本委員：みんなそれぞれの特性があるので、みんなでこうしようというのではなく、うちの子の場合はこうだという感じになりますから、またよろしくお願いします。

尾藤委員：清流園に関しては個別で部屋があるわけではなく、閉じ込めて落ち着かせるという場ではありません。ただ少し利用者さんが興奮してしまう時は、職員が声掛けして一緒に落ち着いていただいております。

坂本委員：（閉じ込めるということが）きっかけで暴れるようになると怖いなと思って。うちの子も男の子で力があるから、そういったスイッチが入ってしまうと怖いと思うのが一番なんですけど。

尾藤委員：またお母さんの方でいつもと様子が違うと思うことがあれば、また現場の職員に声掛けをしていただけると、支援に関しての情報共有ができて安心感が増えるのではないかと思います。遠慮なく声をかけていただけるとありがたいと思っています。

委員長：竹山委員さん何かありますか。

竹山委員：レストランだとやっぱ暇な時もありますし、忙しい時もあります。結構暇なときは多いです。

尾藤委員：竹山さんはA事業のレストランで中心的に仕事に入っていると思いますので、実情をお話しされたのかなと思います。また嫌なこととかあればお話いただければと思います。お客さんが入らないという話であれば、先ほどお話ししましたが頑張って集客できるように取り組みを進めていきます。

大野委員：地域で引きこもりの子の対応はどうしたらよいかなともあります。子供の泣き声がするといった虐待のような話もあります。そのあたりが多くなっている気がします。その辺りもまたアドバイスなどいただければと思います。
またまちづくり協議会での行事にも清流園さんは参加していただいています。4月になるとお祭りとかがありますが、清流園の住人の方が一緒に参加していただけるというようなシステムはありますか。地域のことで楽しんでいただく感覚でという感じで思っていますが。

尾藤委員：GHで生活している方々は自由に週末や平日の仕事終わりなどで出かけられたりしています。イベントのチラシなどがあれば、利用者さんに案内ができます。ポスターやチラシをいただくと利用者さんも行事があることがわかります。

大野委員：次の土曜日に委員会がありますので、その旨お話しします。

また、早田には五つの学校と施設があります。そこに清流園さんがお入りになるという感覚はちょっと違いますか。今五校区ふれあい事業ということをやっていますが、その中に参加していただいている分にはどうですか。

尾藤委員：職員と一緒についていくということではなく、利用者さんが個人で地域の社会資源を活用しながら生活の潤いを求めていくというのは良いと思います。ただ清流園がということになると、年間のスケジュールの中で販促にいけるかどうかという検討になるため、次年度以降の取り組みとして地域行事に少しでも参加する体制にしていく必要はあると思います。また教えていただけるとありがたいと思っております。

委員 長：住民の一人として考えてもらえるということなので、この件については案内してもらうということと利用者の方に広めてもらうということでよろしくお願いしたいと思います。

ご意見、ご質問が尽きたようですのでお諮りします。議第 1 号について、原案のとおり承認することとしてよろしいか。

全 委 員：異議無し

委員 長：ご異議がないようなので、第 1 号議案「令和 8 年度主目標・重点事業」は原案のとおり承認されました。

○議題 2 令和 8 年度清流園・清流の里当初予算及び年間行事計画

委員 長：次に第 2 号議案「令和 8 年度清流園・清流の里当初予算及び年間行事計画」を議題といたします。議案の内容について、事務局から説明をお願いします。

事 務 局：それでは、令和 8 年度清流園・清流の里当初予算についてご説明いたします。

詳細は資料をご確認いただいているかと存じますので、本日は事業活動に関わる部分を中心にご説明いたします。

まず、事業活動資金収支差額は▲43,427 千円となり、前年度より赤字幅が拡大する見込みです。主な要因は二点ございます。

一点目は、自立支援給付費収入の減少です。

利用状況を踏まえ、前年度比で減収を見込んでおります。利用率の向上が今後の重要課題と認識しております。

給付費収入の減少については、昨年度予算作成時に想定していた報酬単価と実際の単価に差があったことが影響しています。今年度は実際の報酬単価に基づいて算定しております。

そのため、構造的な利用減というよりも、単価見込みの修正による影響が大きい状況です。

二点目は、人件費の増加です。

最低賃金改定への対応や処遇改善、体制維持のための人件費増により支出が増加しております。サービスの質を確保するための必要な措置と考えております。

一方で、就労支援事業収入は増加を見込んでおり、製造・販売活動の強化による成果が一定程度表れております。今後も工賃向上と収益改善の両立を図ってまいります。

以上のことから、事業活動面では厳しい見通しではありますが、利用率の向上、作業単価の見直し、経費の適正管理により改善に努めてまいります。

以上、概要のご説明とさせていただきます。

次に、令和 8 年度の年間行事計画についてご報告いたします。

まず、年間を通じての基本方針としては、①日常支援の安定的な実施②地域との連携強化③利用者主体の行事運営の 3 点を柱として計画しております。

毎月実施するものとして、利用者懇談会、なんでも相談日、衛生管理委員会および経営会議、システム管理委員会、嘱託医健診を継続実施いたします。

利用者の声を定期的に把握する仕組みと、組織運営の内部統制を両立させる体制としております。

主な施設行事としては、DONO 周年祭（6 月）・清流フェスタ（11 月）・DONO 感謝祭（12 月）を予定しております。利用者の社会参加機会の拡充と、地域との交流促進を目的としております。

地域連携行事として、早田地区防災訓練・津島神社祭り・早田夏祭り・障害者ふれあい福祉フェアなど、地域行事への参加も計画しております。

地域に開かれた施設づくりを継続してまいります。

以上、年間行事計画のご報告とさせていただきます。

委 員 長：それでは第 2 号議案について、ご審議をお願いします。

特にご意見、ご質問がないようですのでお諮りします。第 2 号議案について原案のとおり承認することとしてよろしいか。

全 委 員：異議無し

委 員 長：ご異議がないようなので、第 2 号議案「令和 6 年度清流園・清流の里当初予算及び行事計画」は原案のとおり承認されました。

○議題 3 施設経営委員候補者の決定

委 員 長：次に、第 3 号議案「施設経営委員候補者の決定」を議題といたします。議案の内容について、事務局から説明をお願いします。

事 務 局：本件は、任期満了に伴う改選でございます。選出にあたりましては、施設運営への理解、専門性、地域との連携、そして継続性の確保といった観点から総合的に検討いたしました。その結果、名簿記載の皆様を次期施設経営委員候補者としてご提案するものでございます。なお、辞退の申し出があった委員の後任につきましては、現在、選任基準に基づき内部で慎重に検討・調整を進めております。決定次第、改めて本委員会にお諮りいたします。

以上、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

委 員 長：第 3 号議案について、ご審議をお願いします。

特にご意見、ご質問がないようですので、原案のとおり承認することとしてよろしいか。

全 委 員：異議なし。

委 員 長：ご異議がないようなので、第 3 号議案「施設経営委員候補者の決定」は原案のとおり承認されました。

○報告 CS・ES 調査報告と思考調査結果の報告

委員長は、報告の説明を求め、事務局より資料に基づいて説明した。

委 員 長：ただ今の報告につきまして、ご質問、ご意見がございましたら発言願います。

委 員 長：特にご意見もないようですので、以上をもちまして、本日本日予定しておりました議案に

つきましては、全て滞りなく審議を終えることができました。これにて委員長の
役を退かせていただきます。

事 務 局：これにて令和7年度清流園・清流の里地域連携推進会議を閉会します。

○ グループホーム「清流の里」見学会

午後2：30～3：00

参加者 委員 板倉利明様、大野裕美様、坂本和子様

職員 尾藤俊郎、森嶋浩、清水真里子

参加者一同は清流の里A棟を見学した。